

子ども夢フォーラム

News!

NPO(非営利任意団体)
2018.7.15 (No.108)

【隔月発行】発行責任者：高木真理子

暑中お見舞い申し上げます！



6月の終わりごろから30℃を超える日が続きました。
7月に入ると、多くの地域で大雨特別警報が発令されました。十数年に一度の雨量を記録したところがありました。土砂災害の恐れがある県名を知らせるアナウンスがラジオから延々と続いていたのはついこないだのこと。避難指示を出された地域の方々のご苦労は、いかばかりだったかと、おろおろしている私を想像しながら案じておりました。被害の状況がわかるにつれ、被害は平成に入って一番大きい豪雨被害とか。関東・東北豪雨、去年は北九州北部豪雨、そして先日の西日本豪雨、次は……

湿度も高く、屋内屋外共に熱中症への備えも必要ですね。
体調など崩されていませんか、どうぞご自愛くださいませ！



楽しい夏休みがもうすぐ始まります！
たくさん遊んで、いっぱい休んで、充電できるといいですね。親には地獄の夏休み？^^！



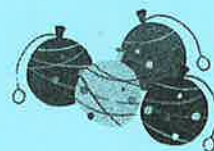
～講演会のご案内～

気になる子どもたち
～子どものSOSに気づき、寄り添うには～

日時：2018年9月22日(土)
13時半～15時半
講師：角田雅彦氏

(県こころの健康センター所長)

チャイルドラインで受けた子どもの話の中から様々な課題に気づきます。
子ども夢フォーラムでは、それらの気づきを講演会のテーマにとりあげています。



会場：石川県女性センターコンベンション室
参加費：各回1000円



子どもへの理解の一助となるよう多くの方と共に学びあえればと思います。
皆様のご参加を心よりお待ちしております。

子ども・若者の自死回避につなげるため
いま大人に求めること

日時：2018年9月30日(日)
13時半～15時半
講師：田中研三氏

(NPO法人チャイルドライン京都スーパーバイザー)

チラシを同封しましたので
詳しくはそちらもご覧
になってください。

なお当講演会は、第22回チャイルドライン受け手養成講座の一環としても位置づけています。関心のある方々へのお声掛けのご協力をよろしくお願いいたします。



子どもの気持ちに
寄り添う活動に
多くの関心を寄せて
いただきますように！



第22回チャイルドライン受け手養成講座を
9月22日(土)と30日(日)の公開講座
からスタートします。
以降、10月6日・27日、11月17日、12月
1日の各土曜日、それぞれ午前・午後(※)
に講座を開催します。

※午前(10:30～12:30)
午後(13:30～15:30)

ご自身の学びとしても
お気軽にご参加いただければ
幸いです！

詳しくは
同封のチラシを
ご覧ください。



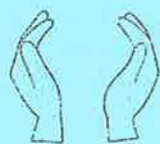
養成講座へのお申込み。お問合せは
子ども夢フォーラムまでお願いします。
E-mail kodomo@yumeforum.org
TEL/FAX 076-214-5680

NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」で
紹介されていました。ご覧になった方も
多いのではと思いつつ。

手から手へ 池井昌樹著



やさしいちちと
やさしいははどのあいだにうまれた
おまえたちは
やさしい子だから
おまえたちは
不幸な生をあゆむのだろう
やさしいちちと
やさしいははから
やさしさだけをわたされ
とまとまいながら
石ころだらけな
けわしい道をあゆむのだろう
どんなにやさしいちちははも
おまえたちは一緒にいけない
どこかへ
やがてはかえるのだから
やがてはかえつてしまうのだから
たすけてやれない
なにひとつ
たすけてやれない
そこからは
たったひとり
まだあどけないえがおにむかつて
やさしいちちと
やさしいははとは
うちあげようもないのだけれど
いまはにおやかなその頬が瘦け
その澄んだ瞳の凍りつく日がおとすれても
怯んではならぬ
憎んではならぬ
悔いではならぬ



やさしい子らよ
おぼえておおき
やさしいさは
このちちよりも
このはよりもとおくから
受け継がれてきた
ちまみれなぼとんのだから
てわたすときがくるまごは
けつしてはなしてはならぬ
まだあどけないえがおにむかつて
うちあげようもないのだけれど
やさしいちちと
やさしいははとがちをわけた
やさしい子らよ
おぼえておおき
やさしさを捨てたくなったり
どこか置いて行きたくなったり
またそうしなければあゆめないほど
そのやさしさがおもたくなったら
そのやさしさがくるしくなったら
そんなときには
ひかりのほうをむいていよ
いないいないはあ
おまえたちを
こころゆくまごえがおでいさせた
ひかりのほうをむいていよ
このちちよりも
このはよりもとおくから
射し込んでくる
一条の
ひかりから眼をそむけずにいよ

「親と子のリレーションシップほくりく」の動き

7月7日、あいにく雨の降り続く中、今年度の総会をおこない、30名あまりの参加がありました。2011年に20団体でスタートした通称“リレほく”は、いまは、28団体(富山7、石川18、福井3)に増え、顔の見える関係とその輪が少しずつ広がってきました。分野は、子育て、ひきこもり、不登校、チャイルドライン、非行、発達障害等々、多岐にわたっています。“リレほく”は、年一回、各県持ち回りの大会を開催しており、そこでできた県を越えたつながりが、活動の連携に発展している例もあります。

日本女性会議 2018 in 金沢

日：10月12日(金)・13日(土)
会場：金沢歌劇座ほか
主催：日本女性会議 2018in 金沢実行委員会
金沢市

12日の分科会「貧困と子どもの権利」は、日本女性会議実行委員会のメンバーである子ども夢フォーラムが準備にあたっています。そこでのパネリストには、リレほく代表の明橋大二氏やリレほく加盟団体おーぶんはうす代表の多田元氏にもご協力を頂いています。

登校拒否・不登校を考える 夏の全国大会 2018 in 金沢

日：8月4日(土)・5日(日)
会場：金沢大学角間キャンパス
主催：NPO法人登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク
共催：NPO法人フリースクール全国ネットワーク

昨年リレほくに加盟した一般社団
法人LYHTY(リュフト)が現地実行
委員として準備を担っています。



リレほくでは北陸3県持ち回りで毎年大会を開催しています。
今年度は、10月20日(土)富山でおこなわれます。
お申込み・お問合せは、E-mail rirehoku.toyama@gmail.comまで。

虐待によって幼い子どもの命の灯りがまた一つ消えました。
覚えてたの文字を連ねて自分の想いを紡いだお手紙が残りました。
尊い命に賭けて、社会に託された気がします。

このニュース書いている最中に、また一人、高校生がいじめを
苦に自らの命を絶ったことをラジオのニュースで知りました。

宝物が輝き生かされる社会につながるよう、これまで続けて
きた活動の目的を胸にきざみ、歩みをしっかり進めていきたい
とあらためて強く思いました。

ネットトラブルも深刻です！
WHOは、2018年6月18日に
「ゲーム(スマホ)依存は、
精神疾患」と決定し、公表
しました。



ご支援に深く
感謝申し上げます！

2018年パパ子育て講座の
お申込み・お問合せは、
TEL/076-225-1494 へ。

石川県少子化対策監室内
担当・新保さん

振込みお礼(2018.5.15～7.)

中村由利子様、渡瀬昭子様、酒谷春美様、ロバートソン昭子様、
筈谷志保様、原範子様、吉倉一豊様、紙安クッキング様、
山崎雄治様、安田幸子様、杉浦佐和子様、奥野美彌子様、
神保玲子様 福田幸代様 他10名



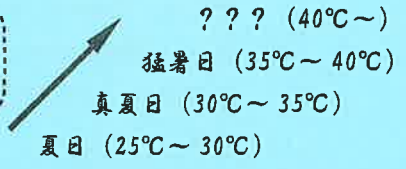
梅雨も明け、ついに暑い暑い夏本番に突入しましたぁ！
 部屋を夏バージョンに替えられた方も多いと思います。
 首にタオル、片手にうちわ、汗を拭きふき食事をしていた頃
 とは比べ物にならないほど近年の暑さには辟易します。これは
 温暖化だからでしょうか(-_-;)。暑さを表す言葉も増えました。



おなか
冷めませんように^^!



辞書には、酷暑・
酷暑という言葉も
あります。



【事務局のおもな動き】

★チャイルドラインは、月～土、全国で実施中★
 0120-99-7777 (16時～21時)

≪いしかわは、金曜日と土曜日に受けています!≫

- 6月 23日(土) チャイルドラインカード発送作業
- 27日(水) かけがえのない命をまもるNW
- 〃 日本女性会議実行委員会
- 〃 受け手継続研修
- 7月 4日(水) 金沢市男女共同参画審議会
- 7日(土) リレほく総会
- 9日(月) 日本女性会議式典部会
- 11日(水) 日本女性会議分科会部会
- 12日(木) 金沢子ども見守りネットワーク代表者会議
- 13日(金) 委員会
- 20日(金) ホットサロン
- 22日(日) チャイルドラインガイドライン改訂会議
- 24日(火) 受け手継続研修
- 26日(木) かけがえのない命をまもるNW
- 8月 6日(月) パパ子育て講座(金沢)
- 9日(木) パパ子育て講座(山代)
- 22日(水) 日本女性会議実行委員会
- 9月 6日(木) 打合せ(東京)
- 14日(金) パパ子育て講座(金沢)
- 22日(土) 受け手養成講座①
- 23日(日) 北陸近畿エリア会議(京都)
- 30日(日) 受け手養成講座②

でもでも
口からついて出るのは、
「暑い!暑い!」
ばかりなり(笑)



2019年3月16日(土)
明橋先生の講演会
「ひといちばい敏感な子」を
予定していますよ～。

HSCは、子どもを理解するうえで
とても大事な概念です。
一人一人の子どもの特性を知る
ヒントとしておすすめです^^。

子育てハッピーアドバイスシリーズの著者、明橋大二
氏の新刊ができました! HSCは“Highly Sensitive Child”
の略で、明橋氏は、「ひといちばい敏感な子」と訳され
ています。
訳書本「ひといちばい敏感な子」もすでに発刊されて
おり、今回、これまでのハッピーアドバイス同様、イ
ラスト満載で楽しんで理解できる本です。

「パパママ・ホットライン」

火(水)木(金) (10時から15時)
076-214-5666

～豊かな子どもの未来のために～

〈子ども夢フォーラム〉

NPO(民間非営利団体)

〒921-8101
石川県金沢市法島町11-8
いしかわ子ども交流センター2階
TEL/FAX 076-214-5680
URL <http://www.yumeforum.org>
E-mail kodomo@yumeforum.org
振替口座 00700-5-46262



〈子ども夢フォーラム〉は、子ども専用電話【チャイルドライン・い
しかわ】を実施しています。【チャイルドライン】は、子どもの話
に耳を傾け、心に寄り添い、気持ちを受けとめる電話です。

子どもの声からの気づきも重要と捉え、
「マ・ホットライン」や、
「パパ子育て講座」などの活動を
展開しています。



子どもだけでなく、親も、自分に自信をもち、
夢を抱きながら心豊かに21世紀を生きていくことにつながるよう、
サポートしていきたいと思ひます。